

# 転落防止柵基礎付き L 型擁壁 (FEL-WF・WS)

道路端部に転落防止柵を必要とする路側擁壁の設置工事に於いて、従来ではコンクリート擁壁と基礎用のコンクリートブロックを別に設けて対応しておりました。FEL-WF・WSはプレキャストL型擁壁と転落防止柵の基礎を一体化させた製品であります。

## ■特長

- 基礎用のコンクリートブロックの設置が不要となるため、設置の手間が一度で済み、**工期短縮**と省力化による**施工性の向上**が期待できます。
- 擁壁天端が転落防止柵の支柱基礎構造を兼ねていることから、構造物の設置幅が最小限に抑えられますので、**用地の有効活用**が期待できます。
- 擁壁天端勾配の製造では、オリジナルの勾配調整型枠を使用しています。これにより、支柱用の設置穴を維持しながら、擁壁天端に0～10%の勾配を持たせることが可能であり、**施工精度向上**並びに**品質の向上**が期待できます。
- 準拠指針においては平成24年度版 **日本道路協会 道路土工擁壁工指針に改め**、部材厚及び鉄筋のかぶり厚の規格を見直しました。

形状寸法図

